

2022年度 聖カタリナ大学大学院 看護学研究科看護学専攻（修士課程）入学者選抜要項

1. 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本研究科では、建学の精神である「愛と真理」、教育研究目的に則り、看護を探究し、地域包括ケアの推進と構築を担うことができる質の高い看護実践能力や教育研究能力を備えた人材の育成を目指しています。この方針に基づき本研究科では、次のような能力や資質を備えた入学者を求めます。

- ① キリスト教的人間観のもと、看護者として成長できる人
- ② 臨床現場の課題を追求し、専門的で質の高い看護実践者となることを目指す人
- ③ 基礎的研究能力を培い、将来にわたり看護学の探究を目指す人
- ④ 看護職として、地域の人々の健康への貢献を目指す人

2. 募集人員

本研究科では、「一般選抜」のほか、保健医療福祉の実践経験を通してさらに専門性を高める志をもつ者にも門戸を広げるために「社会人特別選抜」を設けています。地域の保健医療福祉のニーズに応え、地域の人々とともに歩む人材を育成することを目的としています。

※出願できるのは、一般選抜または社会人特別選抜のいずれか一つです。出願後の選抜区分の変更はできません。

選抜区分	募集人員
一般選抜	5名
社会人特別選抜	

3. 出願資格

一般選抜は、次の①～⑦の出願資格のいずれかに該当する者とし、社会人特別選抜は、次の①～⑦の要件のいずれかに該当し、入学時に保健医療福祉現場（教育機関を含む）にて3年以上の実務経験（通算可）を有する者とし、

- ① 大学を卒業した者（2022年3月卒業見込みの者を含む）。
- ② 大学改革支援・学位授与機構または大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者および2022年3月31日までに授与される見込みの者。
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2022年3月31日までに修了見込みの者。
- ④ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑤ 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および2022年3月31日までに授与される見込みの者。
- ⑥ 専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2022年3月31日までに修了見込みの者。

⑦その他、本大学院において大学を卒業した者と同等の学力があると認めた者（本研究科における個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等の学力があると認めた者で2022年3月31日までに22歳に達する者）。

※ 出願資格⑦に該当する入学志願者は、出願の前に、出願資格認定のための審査を行います（「4. 出願資格の審査」参照）。

4. 出願資格の審査

出願資格⑦に該当する入学志願者は、出願の前に、出願資格の審査を行います。出願資格審査に必要な書類を所定の期日までに入試課へ提出し、資格を認定されたのち出願してください。なお、**出願資格審査の書類を提出する前に出願前相談を行ってください**（「5. 出願手続」参照）。

（1）出願資格審査に必要な書類

書類	摘要
①出願資格審査申請書	本学所定の様式を使用し、必要事項を記入。
②研究業績等調書	本学所定の様式を使用し、必要事項を記入。 研究業績のうち、1つ以上の写しの添付が必要です。
③最終学歴の卒業(見込み)または修了(見込み)証明書	最終学校の長が作成したもの。
④最終学歴の成績証明書	最終学校の長が作成し、厳封したもの。

※①②は、本学「インターネット出願サイト」の『はじめに』からダウンロードしてください。

（2）受付期間

2021年12月17日（金）～2021年12月24日（金） 17:00 必着

（3）審査結果

審査結果の通知は、2022年1月7日（金）頃に発送します。2022年1月11日（火）までに到着していない場合は、入試課に確認してください。

5. 出願手続

（1）出願前相談

出願に先だち、**2022年1月21日（金）17:00までに、必ず今後の研究・教育について、希望する教員（研究指導教員）と相談してください。**期限までに研究指導教員との出願前相談を行わなければ出願することはできません。希望できる研究指導教員は、次のページで確認してください。出願前相談の日時および方法は、直接、研究指導教員と相談の上決定してください。研究指導教員名の下にメールアドレスを記載しています（送信時は、@catherine.ac.jpをつけてください）。※印の教員の連絡先は、研究科長（西田）になります。

（2）研究指導教員および主な研究指導テーマ

本研究科では、地域包括ケアを推進・構築する中で保健医療福祉を繋ぐ高度専門職業人の養成の視点を示すために、目指す看護の特徴により、**療養支援看護学分野**と**特定実践支**

援看護学分野の2つの分野を設定し、それぞれの分野に、専門性の異なる5つの看護学領域を配置しています。

療養支援看護学分野は、臨床と在宅を繋ぐ中で生活する対象者とその家族の療養支援に焦点をあてた看護を探求することを目指します。老年・在宅看護学領域、精神看護学領域を配置し、日常生活の場を中心とした看護課題および看護実践の探求を行います。

特定実践支援看護学分野は、成人看護学領域、成育看護学領域、地域・公衆衛生看護学領域の実践的な視点に特化し、病院や病棟において特定の健康課題がある患者や家族、子どもや保護者、妊産婦、そして、地域住民の健康を支える看護や保健医療福祉を担う専門職の人材育成に焦点をあてた看護を探求することを目指しています。

分野	領域	研究指導教員 (メールアドレス)	主な研究指導テーマ
療養支援看護学分野	老年・在宅看護学領域	教授 西田 佳世 (nishida)	・糖尿病や認知症がある壮年期から老年期の人の療養支援に関する研究 ・看取りに関する研究
		講師 中村 五月 (nakamura_s)	・認知症高齢者の排尿のコントロール感や排泄援助に関する研究
		教授 宮武 信枝 (rosalianm)	・全人的看護の基礎としてキリスト教的人間観を据え、スピリチュアルな領域に関する学術的・実践的課題の研究
		教授 高橋 永子 (nishida) ※	・看護の人材育成や職務遂行への支援に関する研究 ・看護師のキャリア発達支援・リーダーシップに関する研究
	精神看護学領域	教授 軸丸 清子 (jikumaru)	・身体・心理的健康障害（精神機能障害を含む）を持つ人の看護に関する研究
教授 坂原 明 (sakahara)		・対人援助能力の向上に資する効果的なカウンセリングの方法に関する研究	
特定実践支援看護学分野	成人看護学領域	教授 三木 佳子 (miki-y)	・生涯において機能障害や健康問題を持つ人を対象にセルフケアの獲得やセクシュアリティ満足度に繋がる看護の課題に関する研究
		教授 岡田 純也 (okada-j)	・慢性的な経過をたどる難病患者が自分らしい生活を実現するために必要な支援の在り方に関する研究
	成育看護学領域	教授 梶原 恭子 (kajihara-k)	・マタニティサイクル期にある女性への健康支援に関する研究
	地域・公衆衛生看護学領域	教授 2022年4月着任者 (nishida) ※	・地域に暮らす健康な人々あるいは療養者とその家族の支援に関する研究 ・保健師の実践能力の向上や継続教育に関する研究
		教授 村岡 則子 (muraoka)	・地域福祉・医療福祉における援助職の人材育成に関するスーパービジョンを含めた教育的手法 ・安定的な就労支援の構築に関する研究
准教授 青木 謙介 (aoki)		・幼児期や青少年期の各ライフステージの中で必要な健康・体力づくり方法と健康・体力評価方法に関する研究	

(3) 出願書類等

別紙「インターネット出願の手引き」を参照し、出願書類を取りそろえ、出願期間内に入試課へ提出してください。利用できる環境がない方は、出願書類を郵送しますので、お早めに入試課へご連絡ください。

書類	摘要	提出を要する者
①入学志願票	写真（縦4 cm×横3 cm、出願3ヶ月以内に撮影、正面上半身、脱帽、無背景）を貼付してください。	全員
②受験票・写真票	印刷した写真票に、志願票と同一の写真を貼付してください。	
③最終学歴の卒業（見込み）または修了（見込み）証明書	最終学校の長が作成したもの。	全員 （個別の出願資格審査のため提出済の場合は不要）
④最終学歴の成績証明書	最終学校の長が作成し、厳封したもの。	
⑤個人調書	本学所定の様式を使用し、必要事項を記入してください。	全員
⑥志願理由書	本学所定の様式を使用し、手書きで記入してください。	
⑦研究（希望）計画書		
⑧在職期間証明書	本学所定の様式を使用し、勤務先の所属長が作成したもの。	社会人特別選抜 志願者のみ
⑨就労証明書		
⑩受験許可書		
⑪看護実践活動書	本学所定の様式を使用し、手書きで記入してください。	
⑫看護師免許証の写し	A4サイズに縮小コピーしてください。	
⑬長期履修申請書	本学所定の様式を使用し、必要事項を記入してください。	該当者のみ （事前相談を行った指導教員の許可が必要）

※①②は、本学「インターネット出願サイト」で出願登録をし、検定料を支払った後に印刷してください。

※⑤～⑩、⑬は、本学「インターネット出願サイト」の『はじめに』からダウンロードしてください（出願期間前にダウンロードできます）。

(4) 入学検定料

35,000円

(5) 出願期間

2022年1月12日(水)～2022年1月21日(金) 17:00 必着

※2022年1月21日(金) 17:00以降に到着したものは1月20日(木)までの消印があるものに限り受理します。

※郵送では出願期間に間に合わない場合、持参していただいてもかまいません(提出先:北条キャンパス・入試課 平日 9:00～17:00)。

(6) 出願先

〒799-2496 愛媛県松山市北条660番地 聖カタリナ大学入試課

TEL 089-993-0757(直通) フリーダイヤル 0120-24-4424

(7) 出願上の注意

- ・出願書類の記載事項に虚偽のあることが判明した場合は、入学許可後であっても入学を取り消すことがあります。
- ・出願書類に不備がある場合は、出願の受付を行いません。
- ・出願後は、いかなる事情があっても出願書類の内容の変更は認めません。また、入学検定料および出願書類の返還はしません。
- ・障がい等があり、受験の際および入学後に特別な配慮が必要な方は、出願前に入試課までご連絡ください。

6. 選抜方法

(1) 一般選抜

英語、小論文および面接(専攻する看護学領域の口頭試問を含む)とし、総合得点の結果にて選抜します。

(2) 社会人特別選抜

英語、小論文および面接(専攻する看護学領域の口頭試問を含む)、看護実践活動書(出願書類①)とし、総合得点の結果にて選抜します。

7. 試験日時・試験会場

試験日時および試験会場	一般選抜		社会人特別選抜	
	試験科目	時間	試験科目	時間
2022年2月5日(土) 聖カタリナ大学 松山市駅キャンパス (松山市永代町10番地1)	英語	9:30～10:30	英語	9:30～10:30
	小論文	11:00～12:00	小論文	11:00～12:00
	面接(口頭試問を含む)	13:00～	面接(口頭試問を含む)	13:00～

※英語の試験では、英和辞典1冊の持込を認めます(電子辞書は不可)。

※面接は個人面接とし、口頭試問(看護師国家試験に準じた内容や専攻する看護学領域の知識や研究能力に関する内容等)を含みます。

※募集定員に満たなかった場合は、2022年3月10日（木）に二次募集を松山市駅キャンパスにて行います。詳細はホームページで公表します。

8. 配点

選抜区分	英語	小論文	面接	看護実践活動書	合計
一般選抜	100点	100点	100点		300点
社会人特別選抜	50点	100点	100点	50点	300点

※看護実践活動書は書類審査の結果を点数化します。

9. 受験上の注意

- ・試験当日は、受験票を必ず持参し、9:15までに試験会場に入室してください。
- ・試験開始30分以後は入室を認めません。
- ・筆記用具は、HBの黒鉛筆（シャープペンシル可）および消しゴムに限ります。
- ・時計は、辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは認めません。また、試験時間中は携帯電話やウェアラブル端末等の電子機器類を時計として使用することはできません。

10. 合格発表（合否通知発送日）

2022年2月16日（水）

合格発表は、直接受験者に通知書を郵送します。電話等による合否の問い合わせには一切応じません。合格発表当日の午前10時から2日後の午後5時までインターネットで合否を確認できます。ただし、インターネットでの合否照会はいくまでも補助的な手段です。正式な合否結果は大学からの通知書で確認してください。

11. 入学手続

区分	締切日	内容
一次手続締切日	2022年3月2日(水)	入学金および書類
二次手続締切日	2022年3月24日(木)	入学金以外の学納金および書類

※入学手続の詳細は、合格通知書とともに郵送で通知しますので、期限内に入金および提出書類の手続きを終えてください。

12. 学納金等

区分	納付金額
入学金	200,000円
授業料(年額)	500,000円

※本学と連携協力に関する協定書を交わしている施設および本学看護学科の実習施設の職員、看護師養成学校の教員、本学卒業生（卒業見込みを含む）は、入学金を免除します。

13. 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例の実施

大学院設置基準第14条では、「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間または時期において授業または研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」と規定され、社会人の就学に特別措置を行うことが配慮されています。このことにより、離職することなく修学することが可能です。

14. 長期履修制度

職業や家事に従事する方が、自分のライフスタイルに合わせ、通常の修業年限（2年）を超えて柔軟に履修の計画を組むことができる制度です。あらかじめ自分で在学年数（3年以上4年以内）を決めておき、その期間の在学を経て必要な単位を修得し、修了および学位を取得できます。入学後、在学期間の変更も可能です（1回限り）。修了するためには所定の必要単位を含み30単位以上の修得が必要です。なお、授業料については、標準の修業年限に支払うべき授業料総額を、設定した修業年限（3年または4年）で除した額を各年度に支払うものとします。制度の利用を希望される方は、出願時に指導教員と今後の計画について相談の上、許可を得て、出願時に所定の用紙（出願書類⑬）にて申請してください。

申請対象者は以下の通りです。

- ・職業を有している者（就労予定の者を含む）。
- ・育児や長期介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難な者。
- ・その他やむを得ない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると本学が認めた者。

15. 個人情報の保護について

入学志願票その他提出書類に記入いただいた住所・氏名、その他の個人情報は、本学において①入学試験処理、②入学手続処理、③個人を特定できない統計処理を目的とした業務についてのみ取り扱うこととし、それ以外の目的には使用いたしません。

16. 試験会場案内図

聖カタリナ大学 松山市駅キャンパス

〒790-0022

愛媛県松山市永代町10番地1

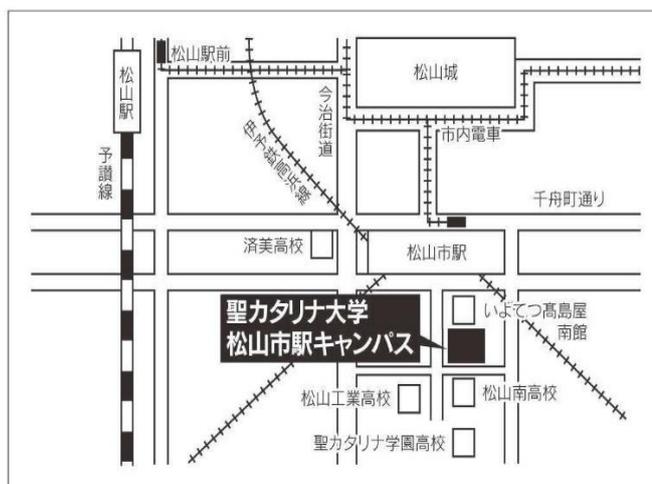
TEL 089-947-0502（代）

【交通機関】

伊予鉄道 松山市駅下車南口より徒歩1分

（伊予鉄道 松山市駅へのアクセス）

JR 四国 松山駅－伊予鉄道 松山市駅 約10分



入学試験実施日程

